

信頼できる病院選びの決定版!

読売新聞社
YOMIURI SPECIAL 174
定価 1540円(10%税込み)

独自アンケートによる

掲載病院データ

4475
件

病院の 実力

2026総合編

[インタビュー]



藤あや子さん
子宮体がん

佐藤弘道さん
脊髄梗塞

知っておきたい診療体制&治療実績

首・腰・股関節の病気

膵臓がん 甲状腺がん
皮膚がん

脳卒中 関節リウマチ
慢性頭痛 / 神経難病

がんベストセレクト
大腸・肺・胃・乳・前立腺

[Q&A]
脳卒中予防のためにできること
膵臓がんの重粒子線治療

[TOPICS]
胃がん薬物療法最前線

読売新聞医療部編



医療法人 康仁会

西の京病院

奈良発・全国の新基準を目指す
早期回復の人工関節医療

● 靱帯バランスをチェック

ロボット支援による人工膝関節全置換術の一場面。手術支援ロボット「ROSA」が骨切り精度を補助し、執刀医の判断と技術を高精度に支えることで、低侵襲かつ安定した手術を実現している。

Hospital Data

医療法人 康仁会
西の京病院奈良市六条町102-1
TEL.0742-35-1121 (代)
<https://www.nishinokyo.or.jp>低侵襲と精密支援が
回復の常識を変える

西の京病院は、病院機能を頂点に在宅医療や介護までを一体で支える山型の「富士山構想」を共有し、「二生涯を見守る総合医療施設」として地域医療を担っています。三世代で通院する患者も多く人工関節に関する相談は年々増加しています。

人工関節センター長の齊藤昌彦医師は、「かつては高齢という理由で手術を諦める方が多くいましたが、現在は技術と機器の進歩により、年齢だけで制限する時代ではありません」と語ります。保存療法で改善せず、歩行や日常生活に支障が生じている患者に対し、同センターでは丁寧な検査と対話を重ね、治療方針を決定しています。

人工関節センター長
齊藤 昌彦

●さいとう・まさひこ / 奈良県立医科大学卒。人工膝・股関節を中心とする関節外科専門医。四肢外傷やスポーツ外傷にも精通。DMAT隊員、Bリーグ・バンビシャス奈良マッシュドクター、奈良県バスケットボール協会医科学部部長なども務める。

人工関節手術実績
(2025年1月～12月)

股関節 (THA)	114件
膝関節 (TKA+UKA)	109件
手術総数	223件

人工膝関節では、全置換術 (TKA) に加え、靱帯を温存できる単顆置換術 (UKA) を実施。手術支援ロボット「ROSA」により骨切り量や角度を高精度に制御し、出血量や術後疼痛の軽減、入院期間の短縮を図っています。

一方、同院の大きな特徴が人工股関節治療です。筋肉を一切切らない AMIS (最小侵襲前方進入法) を柱とし、術後疼痛を最小限に抑えながら早期回復を実現しています。術後3日で退院した症例や、90歳で術後2週間で退院した症例もあります。40代から100歳まで幅広い患者層に対応し、365日体制のリハビリが早期退院と社会復帰を支えています。

齊藤医師は「先進の技術を、確実に患者さんの利益につなげることが使命です」と述べ、地域で完結する高度な人工関節医療を実践しています。



医療法人 康仁会

奈良県

西の京病院

脊椎疾患の専門医が先進技術で
治療する高度専門センター



脊椎センター長

向井 克容 日本整形外科学会認定 整形外科専門医

西の京病院脊椎センターは、脊椎疾患を専門に診療する高度治療部門で、首・腰の痛みや手足のしびれ、脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアなど幅広い症例に対応しています。脊椎外科専門医が在籍し、内視鏡手術や低侵襲固定術など身体への負担を抑えた先進的な治療を提供します。術前から術後まで多職種が連携し、早期回復と生活の質向上をめざした包括的なサポート体制を整えています。

手術実績

(2025年1月~12月)

脊柱管狭窄症	66件
椎間板ヘルニア	19件
椎間板内酵素注入療法	9件
総手術件数	94件



〒630-8041 奈良市六条町102-1

TEL.0742-35-1121 <http://www.nishinokyo.or.jp>

